

平成24年度予算 事業概要(予算費目別)

平成 24 年 2月

笠 岡 市

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
総務費	一般管理費	45	新	職員募集パンフレット作成事業	127	市職員採用等の情報を掲載したパンフレットを作成する。	東京・近畿笠岡思民の会等の機会や大学等へ, U・I・Jターン者に向けた職員採用等の情報(パンフレット)を提供することで, 市職員採用試験の応募者を増やし転入者(定住者)の増を図ろうとするもの。
		47		電子入札システム導入事業	6,292	平成24年秋頃の稼働を目指し, おかやま電子入札共同利用システムを利用して, 工事などの入札手続きをインターネット上で行う電子入札システムの導入準備を進める。	書類の軽減化により事務の効率化・迅速化を図るとともに, 入札事務の透明性, 入札参加業者間の公正な競争性の更なる促進が期待できる。
	文書広報費	51		広報かさおか発行業務	4,269	市の施策や行事等の情報を正確かつ迅速に広報するため, 月刊の広報紙を作成する。	市が行う各種取組みの理解を図ったり, 施設の利用やイベントへの参加などを促すことができる。 また, 市民参加の市民に愛される広報紙にすることにより, 郷土愛を育み, 協働のまちづくりの推進に寄与する。
		51		行政広報番組制作	1,017	年4回行政広報番組を制作し, 笠岡放送で放映する。	行政広報番組は, 行政からの情報を視覚的にわかりやすく伝えることができる。市民にとって関心の深い, あるいは身近な情報をわかりやすく積極的に提供することにより, 各種施策等の理解と関心を深め, 市民の満足度の向上にも繋がる。
	企画費	55		住宅新築助成金交付事業	20,000	市内へ住宅を新築する人を対象に, 一定の条件を満たした人に対して, 最大100万円の住宅新築助成金を交付する。住宅建築に係る工事契約日条件を3年間延長し, 平成27年3月31日までとする。	笠岡市内への住宅新築の誘導施策となり, 子育て世代の定住促進と人口増が期待できる。また, 近隣自治体への転出防止が図られる。
		55		定住促進に係る固定資産税相当額一部助成金交付事業	8,025	平成21年4月1日~平成27年3月31日(3年間延長)に新たに固定資産税が賦課される新築・中古住宅, 分譲マンション等を取得した所有者・購入者に対して, 固定資産税額の1/2に相当する額を3年間助成する。	住宅新築助成金が対象外の人に対して, 住宅を取得する際に優遇措置を行うことによって, 他都市との差別化が図れ, 定住促進と人口増が期待できる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
総務費	企画費	55		定住促進情報集約提供事業	1,897	専用ホームページにおいて, 不動産情報や空き家情報, 地元企業等就職情報を一元化して提供し, 住む場所と働く場所の情報発信を行う。	移住・定住を希望する利用者の利便性が向上し, 定着人口の増につながる。
		55		結婚応援事業	500	結婚相談所を設置し, まじめに結婚を考えている独身の男女を対象に, 希望する相手を紹介する。	結婚成立を促進することにより, 未婚・晩婚化対策を図る。中期的な視野で少子化・人口減対策となる。
		55		井笠圏域結婚推進事業	253	カップリングパーティをはじめとした出会いの場の提供や婚活研修会等の結婚推進事業について, 井笠圏域3市2町が共同で事業を実施する。	より広域的な事業展開により, 費用対効果やイベント集客力, 宣伝効果が向上する。結婚を考えている人の交際発展への一助となり, 未婚・晩婚化対策を図る。
		55		離島航路維持事業	12,560	離島航路補助制度の対象となる航路に対し, 補助金を支出し, 維持を図る。	島しょ部と本土を結ぶ唯一の生活航路を維持し, 島しょ部住民の生活の維持・安定につながる。
		55		デマンド型乗合タクシー運行事業	3,930	路線バスに替わる新たな地域公共交通の手法として, デマンド型乗合タクシーを運行する。	現状の路線バスでは停留所までの距離が遠かったり, 急傾斜による悪条件などから利用しにくいとため, 小型車両でルートも融通のききやすいデマンド型乗合タクシーを運行することで, 利用者の利便性の向上と新たな利用者の確保を図り, いつまでも住み続けることができる基盤づくりに寄与する。
		55		笠岡市ホームページ管理事業	3,712	H23年3月にリニューアル公開された新たなホームページの運用管理を行う。 整備費合計 8,883千円(H22~24) 保守費/年 819千円	求める情報まで容易にたどりつくことができ, 利用しやすいホームページとすることで, 情報を求める人のニーズに応えることができるようになる。閲覧者も増加し, 市政への関心や理解を深めることにもつながる。
		55		離島振興事業	9,410	民間団体との協働を進め, 地域の愛着を促しつつ, 情報発信, 観光開発, 定住促進, 地域課題調整, 笠岡諸島住民交流などの離島振興事業を行う。	島の活力を維持し, 住みよい離島を目指し, 島づくりに積極的に関わる住民の数を増やすことにより, 住民主体による島づくりを推進するとともに島の活性化を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
総務費	企画費	55		行政改革推進事業	132	第6次行政改革大綱及び実施計画に従って全庁的に行財政改革に取り組み, 効率的な市役所づくりを推進する。	行財政改革の取組に係る進捗管理を行いながら着実に行財政改革を推進し, スリムで効率的な市役所の実現を目指し, もって重点施策の展開に寄与する。 また, 行革の取組は, 時代の流れに適切に対応できる職員の育成にも繋がる。
		55	新	市民意識調査支援業務	1,000	市の課題や, 市民の満足度を調査する。	市の課題や, 満足度を市民から直接聞き, 今後の市政運営に役立てる。
		55		東京笠岡思民の集い・近畿笠岡思民の集い	861	東京近郊に在住の笠岡出身の方々が東京に, また, 近畿圏に在住の笠岡出身の方々が大阪に集まり, ふるさと笠岡を懐かしみ, 集える機会を提供する。	ふるさと笠岡を離れて活躍されている同郷の方々が集い, ふるさと笠岡を懐かしみ, 思い出を語り合う機会を提供することから始めて, 外からの目線での笠岡市政への助言やふるさと納税などへの支援につながっていく。
	消費者行政費	57		消費者行政活性化事業	5,089	消費生活に係る啓発活動, 消費者教育, 消費生活情報の収集と提供, 及び消費生活問題に関する相談業務を行う。	市民の消費生活の安定と向上を図る。また, PR活動, 啓発活動を行うことにより, 消費者被害の未然防止と悪質商法の抑止効果が期待される。
	国際交流費	59		国際化対策・多文化共生事業	3,390	在住外国人のための日本語講座や日本語教育講座(日本語指導ボランティアの養成)をさらに充実・強化した事業運営を図り, 継続性のある事業展開を行う。	笠岡で暮らす外国人に対し, 言語・生活の支援を行うことにより, 安全で安心して心豊かに生活できることの一助となるとともに, 多文化共生社会の生活環境基盤整備を図ることにもつながる。
	諸費	59		地区集会所施設整備費補助事業	3,694	住民自治組織が, 集会所を新築し, 増築し, 又は修繕するとき当該自治組織に対して, 予算の範囲内において補助金を交付する。	地域住民の連帯意識の向上及び地域活動の促進を図る。
		59		市民活動団体との協働によるまちづくり事業	1,000	市民活動団体が行う市民提案型まちづくり事業を協働で実施する。	市民活動団体が実施するまちづくり事業を支援することにより, 新たなる公として地域課題の解決を目指して協働を推進し, 持続可能な地域社会の構築を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
総務費	諸費	59	新	魅力あるまちづくり事業	52,750	地域の住民が主体となるまちづくり協議会において, 地域にある課題の解決や地域づくりを行うため, 裁量度の高い交付金を交付する。また, 行政とのパイプ役である地域担当職員を配置することにより, 行政と協働して持続可能な地域づくりを行う。	地縁組織との協働では, 話し合いの場を設定し, 地域課題や地域づくりについて住民で話し合い, 意志決定していき, 地域内の各種団体とも連携をとりながら, 行政との協働をすすめることで, 笠岡市全体の自治力の向上につながり, 持続可能な地域社会の構築を図る。
		59		市民活動支援センター機能強化事業	6,047	市民活動に関わる人材育成を目的とした研修会や講座を実施するとともに, 市民活動団体等へのアドバイス・コーディネートを行う。	自主的及び協働で特定課題解決に取り組む市民活動団体の増加を図るとともに, 市民活動団体, まちづくり協議会, 市民, 行政が相互に協働したまちづくりの推進が期待できる。
	市制60周年 記念事業費	61	新	市民実施事業助成	3,500	市民等で構成する団体が, 実施する60周年記念事業に対し, その事業に要する経費を予算の範囲内において助成金を交付, または, 施設使用料を減免する。	市制60周年を市民と共に盛大に祝い, 笠岡市に活力を与え, 今後の笠岡市を目指す, 市民との協働に繋げていく。
		61		記念式典実施事業	2,000	平成24年4月1日に市制施行60周年を迎える。この記念の年を, 市民とともに祝い, 「市民協働で築くしあわせなまち 活力ある福祉都市かさおか」を目指して, 記念の年にふさわしい意義ある記念式典を実施する。	市政を支えてくださった各地区・各種団体の方々の功績を讃えるとともに, これからの笠岡市を担う方々との「協働」を確かめ合う絶好の機会となる。
		61	新	地域のお宝発見事業	1,200	子ども目線での地域のお宝を, まちづくり協議会とも協力しながら発見し, 紹介していく。	世代間で地域のことを話し合うことなどにより, 様々なことを次世代に伝え, また, 地域の優れているところの再発見や地域の誇りを確立し, 地域とのつながりを育てていくことで, 将来の地域の人材育成を図り, 持続可能な地域社会の構築を目指す。
		61	新	笠岡ぐるっと博事業	1,960	長期グルメイベントとして, 市内飲食店にて, スタンプラリーを実施する。ガイドボランティアの研修を実施する。	60周年を祝って飲食店をお客様が周ることで, 市内飲食業界の活性化や地域資源の再発見を図ることができる。 また, 笠岡市を訪れた方をもてなす環境を作り出すことで, 単年度ではなく, 今後も継続した地域の活性化が図られる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
総務費	市制60周年 記念事業費	61	新	狂言のまち笠岡PR事業	1,150	市制施行60周年を明るく笑顔で祝うため、「笠岡市ゆかりの新作狂言」を作成・発表し、「狂言のまち笠岡」としてPRしていく。	新作狂言は、市民から募集する。題材は「笠岡市の60年」「笠岡市の偉人」「各地区の言い伝え的な話」など笠岡市ゆかりのもの、PRとなるもの。新作狂言の発表は、生涯学習フェスティバルで行い、出演者を募集する。狂言の面白さを知ってもらい、古典芸能・伝統芸能の向上に繋げる。
		61	新	スポーツ大会実施事業	6,590	市民大運動会 4,000 市民全体が一同に会した運動会を開催する。 べいふぁーむマラソン 800 定着しつつあるべいふぁーむマラソンの知名度をさらに高めて全国的大会に位置づける。 リレーマラソン 520 陸上競技場を利用してリレー形式により行う。 ウォーキング 570 笠岡市の歴史に触れながら健康増進のきっかけとして行う。 べいふぁーむ駅伝大会 700 広島・岡山社会人合同駅伝へ笠岡市チームとして参加する。	市制施行60周年の節目に、既存事業のレベルアップを図るとともに、新規事業を開始することにより、笠岡市の知名度向上、市民のスポーツレベル向上及び健康増進を図る。
	戸籍住民 基本台帳費	67		住民基本台帳システム改修 事業	25,200	外国人を住民基本台帳へ登録する。あわせて、住民基本台帳上で「住所」としている番地までの住所表示を、方書を含めたものに改める。	各種行政サービスの届出と一本化することで、手続きが簡素化されるなど、利便の向上と行政の合理化が図られる。方書までを住所表示することで、より正確な住所とすることができる。
民生費	社会福祉 総務費	81		後期高齢者医療広域連合療 養給付費負担金	595,519	後期高齢者の医療に係る費用から医療機関で支払う自己負担を除いた約5割を、国、県と市町村で負担する。	安心して高齢者が医療機関にかかることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
民生費	障害福祉費	83		障害福祉サービス事業	696,688	障害者自立支援法による障害福祉サービスの給付事業 ・介護給付事業 (居宅介護, 生活介護, 短期入所, 共同生活介護, 施設入所支援, 同行援護) ・訓練等給付事業 (就労移行支援, 就労継続支援, 共同生活援助) ・障害サービス利用計画相談支援	障害福祉サービスに係る給付を行い, 障害者の福祉の増進を図る。
		83		身体障害者保護	56,000	障害者自立支援法による障害福祉サービスの給付事業 ・自立支援医療費の支給 (人工透析, 心臓病手術等の旧更生医療費の支給) ・補装具給付費の支給	自立支援医療費の支給及び補装具費の支給を行い, 障害者及び障害児の福祉の増進を図る。
		85		障害者地域生活支援事業	68,176	・障害者相談支援事業 ・地域活動支援センター ・コミュニケーション支援事業(手話通訳等) ・移動支援事業 ・日中一時支援事業 ・日常生活用具等給付事業 ・社会参加促進事業(芸術, スポーツ)	障害者及び障害児が自立した社会生活を営むことができるよう, 障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに, 障害の有無にかかわらず, 皆が人格と個性を尊重し, 安心して暮らすことのできる地域社会を実現する。
	老人福祉費	89		成年後見市長申立事業	1,432	成年後見市長申立業務のうち, 被後見人等に係る資料作成等を権利擁護センターに委託するもの	成年後見の市長申立支援をすることにより高齢者等の権利擁護の推進を図る。
		89	新	地域支え合い活動助成事業(高齢者居場所づくり事業)	1,000	地域自治会やNPO法人が行う, 高齢者等がいつでも気軽に集うことのできる場所を提供する事業に助成する。	自宅での閉じこもりを防ぎ, 誰でもいつでも気軽に集うことのできる場所を提供することにより, 悩み事相談や安否確認を行い, 地域での生活に安心と生きがいを与える。
		89		認知症高齢者支援対策の推進事業(研修事業)	3,237	認知症介護研修センターを拠点として介護職員研修, 市民への啓発, 相談業務を行う。	認知症に対する地域における正しい知識と理解の輪を広げることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
民生費	老人福祉費	89		高齢者の積極的な社会参加事業(ささえあい活動)	4,145	笠岡市社会福祉協議会が行うささえあい活動(いきいきサロン事業, いのちのバトン事業等)を助成する。	高齢者の長年培った人生経験などを生かした積極的な社会参加を通じて, 地域の活性化を図る。
		89		高齢者の積極的な社会参加事業(シルバー人材センター)	11,500	笠岡市シルバー人材センター運営補助として国庫補助額と同額を補助する。	
		89		高齢者の積極的な社会参加事業(老人クラブ)	4,992	笠岡市老人クラブ連合会及び地区単位老人クラブ活動を助成する。	
		89		地域生活支援体制の整備(介護予防・高齢者福祉事業の推進)	3,207	高齢者が安心して生活できるよう緊急通報装置の設置, 日常生活用具の給付を行う。	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても, 安心して長年生活してきた地域で暮らし続けることができるような, 地域生活支援体制の整備が進む。
		89		島しょ部の介護・福祉サービスの推進事業	8,791	・島しょ部介護事業等支援補助金 ・島しょ部介護サービス事業補助金(家賃補助)	島しょ部で実現可能なサービスの参入支援を行うことによって, 増加する介護ニーズに対応できるようにするとともに, 夢ウエル丸の「介護予防」機能を「相互扶助型」介護への転換を目指す。
	89		島しょ部の介護・福祉サービスの推進事業	28,537	島しょ部の高齢者福祉の充実のため, 福祉船「夢ウエル丸」を運航する。	島しょ部で実現可能なサービスの参入支援を行うことによって, 増加する介護ニーズに対応できるようにするとともに, 夢ウエル丸の「介護予防」機能を「相互扶助型」介護への転換を目指す。	
	医療給付費	91		子ども医療給付事業の充実	43,200	小学1年から小学3年修了時までの外来に係る医療費及び中学1年から中学3年修了時までの入院に係る医療費(自己負担)を全額補助する。	子育て世代への支援を行い, 経済的負担の軽減を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
民生費	医療給付費	91		単県医療費補助事業	173,120	ひとり親, 障害者, 子ども, 老人に係る医療費の自己負担(単市子ども医療給付費を除く)を補助する。	社会的弱者が安心して医療機関にかかることができる。
	児童福祉 総務費	97	新	こども発達支援センター運営委託事業	528	「こども発達支援センター」を効率的・持続的・安定的な事業展開するために, 広島県東部及び岡山県西部6市2町の共同運営とし, 福山市が管理運営を行い, 各市町においては利用者実績に応じた費用負担とする。	福山市が整備する相談・診察・検査・療育等の機能を併せ持った支援拠点施設「こども発達支援センター」を利用することで, 発達障害またはその疑いのある就学前児童等の発達課題の早期発見と早期支援につなげていける。
		97	新	フリースペース運営補助事業	5,800	家庭に引きこもっている児童・生徒等に対し社会的な居場所を提供するフリースペース設置事業を支援するため運営団体に補助金を交付する。	不登校やひきこもりなど, 社会生活を円滑に営むうえで困難を抱える小中高生等が気軽に集えて, 相談や活動を行うなど自宅に代わる常設の居場所の提供を通じて, 学校等社会参加ができるように橋渡しすることで社会的弱者への寄与が図られる。
		97	新	障害児子育てサロン運営補助事業	1,684	障害児を持つ親子の交流サロン事業実施を支援するため運営団体に補助金を交付する。	介護や子育てに関する悩み相談を行いながら障害児を持つ家族同士が集い交流する場を設けて, 利用者同士の情報交換や保護者の介護負担や不安の軽減が図られる。
		99		現代版『寺子屋』事業	492	放課後児童クラブに外国人教師を派遣することにより, あそびの中で外国語にふれあう環境をつくる。(7箇所を実施)	生きた英語に触れる機会を確保することで, コミュニケーション能力の向上を図る。また, 学童保育に付加価値をもたせることによりクラブの活性化に寄与する。
		99		要保護児童対策事業	5,331	虐待を受けた児童の早期発見に努め, 児童の安全を確保し, 良好な環境で生活のできる支援を行う。 集団での幼児の困り感等の解消に向けた支援として, 4歳児及び5歳児発達支援事業を実施する。	児童虐待による児童の人権侵害を防ぐことで, 児童が心身ともに健やかに育つことができる。 幼児の集団での困り感等の解消を図ることで, 円滑な就学へつなげることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
民生費	保育所費	101	新	保育所エアコン整備事業	12,000	公立保育所保育室へのエアコン設置工 事を実施する。	例年の猛暑の中, 保育所児童の健康維持等環 境衛生面から安全で安心な保育環境づくりが図 られる。
	児童措置費	103		子どものための手当給付事 業	773,340	次代の社会を担う子どもの育ちを社会 全体で支援するため, 中学校修了前(15 歳に達する日以後の最初の3月31日ま での間)までの子どもを養育している者に 子どものための手当を支給する。	子育ての経済的負担を軽減することで, 安心 して出産し, 子どもを育てることができる。
		103	新	障害児相談支援事業	353	18歳未満の障害児が障害福祉サー ビスを利用するための, サービス利用計画の 作成及びサービス調整を行う。	障害児の心身の状態に応じたサービス利用計 画を作成するとともに, 利用中における効果の 検証を実施することにより, 適切なサービス提 供を図る。
		103	新	障害児通所給付事業	30,207	18歳未満の障害児に対し, 児童福祉法 による障害福祉サービスを提供する。 ・児童発達支援給付事業	障害福祉サービスに係る給付を行い, 障害児 の福祉の増進を図る。
	扶助費	105		生活保護事業	704,600	真に困窮している市民に最低限度の生 活を保障する。	要保護者が経済的又は社会的に自立した生活 を送れるよう支援するとともに, 心豊かに暮ら せる地域社会の増進を図る。
	生活保護 施設費	105		生活保護施設運営費	155,380	生活保護法に基づき, 身体上又は精神 上不自由な人に生活の場を提供し, 社会 の一員として自主的に生きていけるよう 援助する。	入所者の自主性を尊重し, 一人ひとりのニ ーズに対応したサービスを提供する。
衛生費	保健衛生 総務費	111		不妊治療支援事業	2,250	不妊で悩む夫婦に対し, 治療費の一部 を助成する。 ・補助率1/2(限度額15万円/回) ・一対象者6回(90万円)まで	不妊治療の経済的な負担を軽減し, 安心して 治療を受けることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
衛生費	保健衛生 総務費	111		不育治療支援事業	900	不育で悩む夫婦に対し, 治療費の一部を助成する。 ・補助率1/2(限度額15万円/回) ・一対象者6回(90万円)まで	不育治療の経済的な負担を軽減し, 安心して治療を受けることができる。
		111		島しょ部妊婦等定期旅客船 交通費助成事業	57	島しょ部に在住する妊婦及び乳児の保護者に対し, 健康診査時等における船賃の一部を助成する。	子育て世代への支援を行い, 経済的負担の軽減を図り, 島しょ部においても, 安心して子どもを生育させることができる。
		111		はぐくみ笠岡事業	7,787	初妊産婦・新生児を中心に家庭訪問や教室を開催し, 発達, 栄養, 生活環境, 疾病予防など, 出産や育児に関する相談や保健指導を行う。	出産・育児の不安を解消し, 母子への適切な支援を行うことで, 健康の保持と増進を図ることができる。
		111		母子健診事業	34,001	妊婦健康診査, 乳幼児健康診査の健診費の一部を公費負担し, 赤ちゃんの健やかな成長と母体の健康に留意する。 また, 乳児・1歳6箇月児・3歳児健康診査を実施し, 適切な指導助言を行う。	妊産婦及び乳幼児の健診を直接又は医療機関へ委託して実施し, 乳幼児及び家族の健康の保持と増進を図ることができる。
		111		在宅当番医制事業	4,723	日曜・祝祭日・年末年始に内科と外科系それぞれ1医療機関を休日当番医として指定し, 午前9時から午後5時までの間診療を行う。歯科は年末年始に実施する。	休日でも市内に内科と外科系それぞれ1医療機関が当番で開院することにより, 急な受診を希望する市民の受診機会を確保する。
		113		がん検診推進事業	6,788	節目年齢の対象者に無料クーポン券を発行することにより, 子宮頸がん・乳がん・大腸がんの検診受診率向上を目指す。	検診受診の負担軽減を図ると共に, 検診受診のひとつの契機となり, 受診率の向上が図られ, ひいては保健の充実・医療費の抑制に寄与する。
		113		がん検診事業	35,722	子宮頸がん検診(対象20歳以上の女性), 乳がん検診(同30歳以上の女性), 肺がん・胃がん・大腸がん検診(同40歳以上), 前立腺がん検診(同50歳以上の男性)の検診を実施する。	がんを早期発見し, 早期治療に繋げることに より, 健康増進・医療費抑制を図る。 また, 自己負担額の見直しにより, 受診率の向上を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
衛生費	保健衛生 総務費	113		後期高齢者健診事業	9,043	75歳以上の後期高齢者を対象とした健康診査の実施。	高齢者の健診を実施することにより病気の早期発見に努める。 また, 自己負担額の見直しにより, 受診率の向上を図る。
	予防費	115		インフルエンザ菌 b 型 (H i b) ワクチン接種事業	9,540	生後 2 箇月齢から 5 歳未満の乳幼児に, ヒブワクチンの接種を公費負担により行う。	インフルエンザ菌 b 型が原因となる疾病の発症を防ぐことにより, 乳幼児が健やかに育ち, 安心して子育てを行うことができる。
		115		小児用肺炎球菌ワクチン接種事業	12,645	生後 2 箇月齢から 5 歳未満の乳幼児に, 小児用肺炎球菌ワクチンの接種を公費負担により行う。	肺炎球菌が原因となる疾病の発症を防ぐことにより, 乳幼児が健やかに育ち, 安心して子育てを行うことができる。
		115		子宮頸がんワクチン接種事業	20,505	中学 1 年生から高校 1 年生相当年齢の女子に子宮頸がん予防ワクチンの接種を公費負担により行う。	子宮頸がんの原因であるヒトパピローマウイルス (HPV) の感染を防ぐことにより子宮頸がんの発症を予防し, 積極的な接種により, 健康づくりに資する。
	環境衛生費	115		住宅用太陽光発電システム設置費補助事業	11,900	自ら居住する市内の住宅に太陽光発電システムを設置する者に, 3 万円 / kw (市外業者と契約の場合) を 28 万円を限度に, 若しくは 4 万円 / kw (市内業者と契約の場合) を 35 万円を限度として補助する。	太陽エネルギーの利用を促進し, 地球温暖化防止に直結する CO2 を削減するとともに, 市民の意識啓発を図る。
	公害対策費	115		環境に対する調査・測定業務	3,234	大気, 水質等の定期的及び臨時的な測定を業務委託する。24 年度より県からの権限移譲により自動車騒音監視業務を行う。	環境に対する調査, 測定を行うことで, 生活環境の改善を図る。
	病院費	117		病院事業会計補助金	406,880	地方財政計画に定める建設改良, 救急医療, 高度医療, 医師確保対策などに要する経費と不採算部門の運営に要する経費に対し補助する。	地方公営企業法等に定める経営に関する基本原則を堅持しながら, 市民病院の経営の健全化を促進し, 経営基盤を強化することにより, 信頼される地域医療の維持を図る。
	清掃総務費	119		分別収集業務	55,078	分別収集品目の一部収集業務を業者に委託する。	資源の有効活用を行い, ごみの減量化を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
衛生費	清掃総務費	119	新	環境基本計画策定事業	4,030	笠岡市の環境施策を推進するための総合的かつ基本になる環境基本計画の第2次目の基本計画を策定する。	第6次笠岡市総合計画と整合性を図りつつ、調和の取れた環境づくりに資する。
		119		西部衛生施設組合負担金	267,595	近隣市町と共同でし尿・不燃ごみの中間処理, ごみの最終処分等を行うための負担金	し尿・ごみ処理を行い, 生活環境の改善を図る。
		119		西部環境整備施設組合負担金	553,726	近隣市町と共同で可燃ごみの中間処理を行うための負担金	可燃ごみの処理を行い, 生活環境の改善を図る。
		119		ごみ処理広域化対策西部ブロック協議会会費	5,762	西部ブロック協議会の会費	ごみ処理の広域化を推進するため, ごみ処理施設の適地選定を行う。
	塵芥処理費	121		資源回収補助事業	11,000	資源回収を行う町内会や子供会等の団体に報奨金を支給する。	資源物の回収により, 収集量の減少, ごみの減量化を図る。
		121		不法投棄対策事業	1,500	市内の見守り, 監視, 防止対策を行い, 関係機関と連携して不法投棄の取り締まりを行う。	不法投棄を防止し, 市民の意識啓発を図る。
		121		指定ごみ袋作成及び配布事業	16,018	指定ごみ袋を作成し, 各家庭に一定量無料配布する。	一定量の指定ごみ袋を無料で配布することで, ごみの減量化を意識づけ排出抑制を促す。
		121		廃棄物収集委託業務	105,998	陸地部(一部)の可燃物・不燃物の収集を業者に委託する。	廃棄物を収集処理することで, 住み良い快適な生活環境を確保する。
		121	新	ごみ収集車購入事業	1,100	ふれあい収集用のごみ収集車両を購入する。	収集業務の維持向上に役立つ。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
衛生費	塵芥処理費	121		ごみ収集施設設置補助事業	2,700	地区のごみ収集施設設置に対し150千円を上限に費用の補助をする。	地区のごみ収集施設の整備を促進し, 環境美化や収集業務の効率化を図る。
		121		生ごみ処理容器購入補助事業	850	生ごみ処理容器購入に対し経費の1/2を補助する。	生ごみ処理容器の普及を促進し, ごみの減量化を図る。
	し尿処理費	121		し尿収集委託業務	85,600	市内の家庭, 事業所から出るし尿の収集を業者に委託する。	し尿を収集処理することで, 住み良い快適な生活環境を確保する。
		121	新	し尿収集車購入事業	5,200	老朽化に伴うし尿収集車両の買替えを行う。	収集業務の維持向上に役立つ。
労働費	労働諸費	125		子どもの職業体験実施事業	880	高校生を対象に, 職業体験を実施する。	職業理解を深め, 就業意識の醸成を図り, 地元企業への就職と定住化を促進する。
		125		企業・雇用情報提供事業	2,100	インターネット上で市内企業の雇用情報, 企業情報を提供するために情報収集を行う。	市内の中小企業の雇用情報や企業情報は, 必要とする側に情報が十分に伝わりにくい状況にある。そこで, 雇用情報を提供することで働く場所の確保ができ, 企業に優秀な人材を提供できる。また, 企業の製品情報, 技術力の情報などの企業情報を提供することにより, 異業種での交流, 企業の活性化につながる。
農林水産業費	農業振興費	129		バイオマスタウン推進事業	660	笠岡市バイオマスタウン構想の実現に取り組み, 笠岡湾干拓地内のバイオマス資源の利活用により循環型農業システムの構築を目指す。	地域農業の活性化を目指すとともに持続可能な循環型社会を形成することで, 環境にやさしい農業を推進する。
		131		大空と大地のカーニバル	5,500	空港施設を活かした航空ショー, 笠岡湾干拓地の特性を活かした大地のイベントを実施する。	道の駅「笠岡ベイファーム」と農道離着陸場を有機的に結びつけ, 笠岡湾干拓地の活性化と笠岡を広くPRする起爆剤にすると共に地場産品の販売強化を行う。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
農林水産業費	農地総務費	133		笠岡湾干拓地水質浄化対策事業	787	笠岡湾干拓地水質浄化対策検討会の提案した14項目の具体的対策の内, 住民・事業者参加型の負荷軽減対策として, 微生物を活用した「えひめA I -2」の普及活動などを行う。	笠岡市バイオマスタウン構想と連携し, 農業関係者, 市民, 行政が連携して環境負荷の低減に努めつつ, 現状の悪化した水質に対する浄化対策の積極的な推進を図る。
	林業振興費	139		有害鳥獣被害防止対策事業	1,000	有害鳥獣による農作物への被害を防止するため, 防護柵設置に対し補助金を交付する。	有害鳥獣による農作物被害を防止することができる。
	漁港管理費	143		水産基盤ストックマネジメント事業	18,400	既存の漁港施設について, 施設の変状, 劣化度の調査, 分析を行い, 各施設の機能保全計画を策定する。	漁港施設の長寿命化を図りつつ, 改良・更新コストの縮減, 平準化を図る。
	漁港建設費	145		湛江漁港改修事業	235,230	漁業活動の利便性の増大を図るため, 埋め立て工事により漁業施設用地不足を解消するとともに, 係留施設や泊地を整備する。	漁業施設用地の確保と安全係留施設の拡充により, 漁業の労働環境を改善し活性化を図るとともに, 関係地区民の生活利便性の増大を図る。
		145		横江漁港整備事業	23,520	漁船の安全な係留や漁業活動の利便性の向上を図るため, 浮棧橋の整備を行う。	漁港利用者の軽労化と利便性を向上させ, 生産性を高め漁業の活性化を図る。
		145		金風呂漁港整備事業	31,700	漁船の安全な係留や漁業活動の利便性の向上を図るため, 浮棧橋の整備を行う。	漁港利用者の軽労化と利便性を向上させ, 離島漁港の拠点化の推進と活性化を図る。
145			真鍋島漁港整備事業	94,700	漁船の安全な係留や漁業活動の利便性の向上を図るため, 泊地の浚渫と浮棧橋の整備を行う。	漁港利用者の軽労化と利便性を向上させ, 離島漁港の拠点化の推進と活性化を図る。	
	147		横江漁港高潮対策事業	20,070	台風や高潮時の海水の越流, 逆流を防止するため, 胸壁や陸閘を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止, 防災対策時の労力の軽減を図る。	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
農林水産業費	漁港建設費	147		真鍋島漁港高潮対策事業	10,800	台風や高潮時の海水の越流, 逆流を防止するため, 胸壁や陸閘を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止, 防災対策時の労力の軽減を図る。
		147		金風呂漁港高潮対策事業	52,800		
		149		真鍋島漁港漁業集落環境整備事業	29,880	離島における生活の利便性を図るため, 本浦と岩坪を結ぶ道路の拡幅改良及び道路護岸の整備を行う。	道路整備に伴う交通の利便性向上と高潮時の通行止めの解消を図り, 併せて生活利便性の増大を図る。
商工費	商工業 振興費	151		起業支援事業	2,000	市内に新規で起業する者を対象に補助金を交付する。	市内での起業を促進させ, 働く場の創出・確保することで, 定住化を促進する。
		151	新	創業塾支援事業補助金	400	笠岡商工会議所が開催する創業塾を, より内容が充実したものとするため補助を行う。	創業塾の内容の充実を図り, より専門的な知識を得た方の, 市内での起業を促す。
	企業誘致 促進費	151		新設工場等設置奨励事業	11,363	工場または事業場等を市内に新たに設置する者に対し, 最初に固定資産税を賦課された時から5年間, 奨励金を交付する。	初期投資の負担軽減を図ることで, 企業立地を促進する。
	観光費	153		道の駅 「笠岡ベイファーム」活性 事業	17,279	道の駅周辺で四季を通じた花を咲かせる。 (春...菜の花, ポピー, 夏...ひまわり, 秋...コスモス, など) 季節の花にちなんだイベントを実施する。	次の効果により道の駅の活性化を図る。 開花期間を長くすることにより, 観光ルートに乗りやすくなる。 花に関するイベントを実施できる。
土木費	道路橋梁 総務費	157		防犯灯管球取替助成事業	6,000	防犯灯, 街路灯の管球取替作業費を助成することにより, 照明器具等の維持管理に努める。	居住環境の向上を図り, 安心して安全に暮らせるまちづくを目指す。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
土木費	港湾管理費	165		港湾施設長寿命化計画策定事業	23,260	既存の港湾施設について, 施設の変状, 劣化度の調査, 分析を行い, 各施設の維持管理方策を示した長寿命化計画を策定する。	港湾施設として必要な機能を維持しつつ, 将来の改良・更新コストの縮減, 平準化を図る。
	港湾建設費	165		大浦港改修(統合補助)事業	12,730	高潮位時に冠水する物揚場の嵩上げやフェリーの係留施設を整備する。	港湾施設としての機能が向上し, 飛島地区民の生活利便性が增大する。
		167		豊浦港高潮対策事業	12,680	台風や高潮時の海水の越流, 逆流を防止するため, 胸壁や陸閘を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止, 防災対策時の労力の軽減を図る。
	公園管理費	171		公園管理委託事業	153,310	かさおか太陽の広場をはじめ, 各地区の公園・緑地の維持管理業務を委託することにより, きめ細かく効率的な管理を行う。	緑のある良好な環境を保ち, 憩いと潤いのあるまちを目指す。
		171		公園修繕事業	4,210	設備修繕工事・遊具修繕工事等の公園修繕を行い, 利用者の利便と安全対策に努める。	
		171		公園整備事業	4,410	公園施設設置工事・公園植栽工事等の公園整備を行い, 利用者の利便と安全対策に努める。	
	街路事業費	171		街路樹管理委託事業	12,000	駅前川辺屋線ほか17線の街路樹の維持管理業務を委託することにより, 効率的に市街地のまちなみ景観の保全を図る。	生活道路の安全性を高めるとともに, 景観の保全を保つ。
	住宅管理費	175		公営住宅維持管理事業	6,003	エレベーター保守点検等の委託を行い, 安全・安心な公営住宅の維持管理に努める。	居住環境の向上を図り, 住みやすいまちを目指す。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
土木費	住宅管理費	175		公営住宅維持補修事業	21,500	公営住宅の老朽箇所の改善等を行い, 居住環境の向上を図る。	居住環境の向上を図り, 住みやすいまちを目指す。
消防費	常備消防費	177		笠岡地区消防組合負担金	635,277	消防体制の充実強化はもとより, 消防 施設設備の整備を図るための負担金。 ・訓練施設整備工事費 94,000 ・高規格救急車購入費 33,000 ・消防自動車購入費 7,560	複雑・多様化・高度化する災害など消防需要 の変化に対応し, より実態に即した消防力を整 備することにより, 消防サービスの充実を図 る。
		177		岡山県消防防災ヘリコプ ター運航連絡協議会負担金	2,543	岡山県消防防災ヘリコプターの運航負 担金	災害時の情報収集や物資輸送, 遭難事故の捜 索や救助, 林野火災の空中消火, 救急患者の搬 送などに対応する岡山県消防防災ヘリコプター が加わることで, 防災力の一層の強化が期待さ れる。
	消防施設費	177		消防機庫整備事業	17,611	消防防災用車両, 資機材等が収容で き, 消防団活動の拠点となる施設の整備 を行う。	地域の消防防災の要となる団員の活動する拠 点施設を整備し, 有事の際, 迅速な対応を図る ことにより, 安全で快適なまちづくりが期待で きる。
		177		消防ポンプ自動車整備事業	18,010	老朽化した消防ポンプ自動車等を年次 的に更新し, 消防力の向上を図る。	最新の車両に更新することにより, 消防・防 災力のさらなる強化を図る。
	災害対策費	179	新	地域防災計画改定事業	4,240	東日本大震災を受け, 国・県において 見直しが進められている被害想定や防災 計画等を, 本市の地域防災計画に反映す る。	東日本大震災を受け, 笠岡市地域防災計画の 抜本的な見直しを進め, より実効性のある計画 に改定し, 地域防災力の強化を図る。
		179	新	津波ハザードマップ作成事 業	3,003	東日本大震災を受け, 国において見直 しが進められている被害想定を反映した 本市の津波ハザードマップを作成する。	津波ハザードマップとして, 津波の浸水予測 等の情報をわかりやすい形で提供することによ り, 地域や家庭で危険箇所や避難方法を話し 合ってもらうなど住民の防災意識を高め, 津波 などの災害による人的被害の軽減を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
消防費	災害対策費	179	新	標高表示プレート設置事業	1,197	津波などの浸水被害から避難する際の目安となるように, 主に沿岸部の公共施設等の標高を測量し, 表示プレートを設置する。	自分たちの住んでいる場所の標高を日頃から確認することができ, 避難する際の目安にすることで, 安全な場所への避難支援を図る。
		179	新	災害情報伝達手段検討事業	2,400	災害別や地域別な観点から本市にとって最善の情報伝達手段を比較検討する。	情報伝達手段の比較検討結果を基に, 今後の事業目標や具体的な整備計画を策定し, 情報伝達の充実強化を図る。
		179	新	地域別防災マップ作成支援事業	990	自分たちの住んでいる地域の危険箇所, 避難所及び経路などを実際に歩くなどして, 地域ごとの防災マップ作成を支援する。	身近な地域の危険箇所, 避難所及び経路などを再確認することで, 防災意識の高揚を図るとともに, 有事の際の自主防災活動につなげる。
教育費	事務局費	181		英語だいすき! かさおかつ子育成事業	34,251	民間委託により, 外国語指導助手7人を小中学校に配置する。	児童生徒の外国語に対する関心を高め, 生きた英語に触れる機会を提供することによりコミュニケーション能力の向上が期待できる。
	教育振興費	183		非常勤支援員配置事業	38,016	身体・知的・情緒・発達障害のある児童生徒等への支援, いじめや不登校などの課題を解消するため支援員を配置する。	支援を必要とする児童生徒等に適切な学習環境を提供するとともに, 教員の負担を軽減し円滑な学校運営を図る。
		183		豊かな心を育む総合推進事業	3,577	学校・園の主体的な計画により実施する総合的な学習の時間を円滑に実施するため, 外部講師の招へい及び教材等を購入する。	特色ある学校経営や地域の人材活用を進めることにより, 児童生徒の情操性を育み, 心豊かな人格形成を図る。
	学校管理費 ほか	185 189 193		学校施設営繕事業	41,429	幼稚園, 小学校, 中学校の施設について, 修繕・改修を実施する。	修繕・改修により, 快適な学校生活の向上が図られる。
		185 187 189 191 193		学校図書・備品購入事業	31,122	幼稚園, 小学校, 中学校の図書及び備品について購入を行う。	学校(園)の図書・教材備品の充実を図ることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
教育費	教育振興費	187		教育活動の質の向上のための校務支援システム整備事業	1,468	「通知表」「指導要録」等を一元管理・作成ができるシステムを, 小学校4校に導入する。	教員の負担軽減を図ることにより, 児童に向き合う時間・本質的な業務にかかる時間を確保し, 教育活動の質の向上や児童の学力向上につながる。
		187 191		学校ネットワーク通信管理業務	3,630	全小・中学校へインターネット等を利用するための学校ネットワーク用通信管理システム, フィルタリングシステム及びファイアーウォール等を整備する。	インターネットの活用により, 児童・生徒の学力向上に結びつく。また, 児童・生徒がメディアとの付き合い方・情報社会での安全な行動の仕方を学ぶ機会を提供できる。
	学校建設費	187 191		学校施設耐震化事業 (笠岡東中耐震補強工事ほか)	90,510	小学校4棟, 中学校1棟の耐震工事に伴う実施設計を行うとともに, 笠岡東中学校校舎の耐震補強工事等を実施する。	学校施設は, 児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり, 教育環境の安全確保を図る。同時に, 地域住民の避難場所としての安全拠点を整備する。こうしたことにより, 児童生徒が安心して快適な学校生活を送ることができ, 災害時に避難場所・拠点として活用することができる。
	教育振興費	191		教科書改訂に伴う教師用教科書・指導書整備事業	5,374	平成24年度から中学校において新学習指導要領が完全実施されることに伴い, 教師用の教科書及び指導書を整備する。	教師が教科書及び指導書を用いることにより, 指導内容を深く理解し, 新学習指導要領に沿った質の高い指導を進めることができる。
		191		I C T活用授業日常化のための機器整備事業	6,509	中学校の全普通教室へ「実物投影機」「プロジェクタ」「マグネット式スクリーン」の3点を整備する。	実物投影機等の活用により, 教員が授業改善を図るようになり, 教員のI C T活用指導力・授業力が向上する。分かりやすい授業が実施できるようになるので, 生徒の学力向上にも結び付く。
	社会教育 総務費	197		能・狂言体験学習	555	市内小・中学校での能・狂言体験学習を実施する。	国民文化祭継承事業として, 市内小・中学生に対し能・狂言の体験学習を通して伝統芸能に関する関心や理解を深めるとともに豊かな情操を育むことができる。
		199		たくましい笠岡っ子	317	子ども達(小学3年から中学生対象)が, 自然体験や社会体験を通して主体的に活動し, たくましさを身につけられる事業を実施する。	事業を通して, 課題や困難に子ども達が協力し合って解決し, やさしさ, 思いやり, たくましさを身に付けることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
教育費	社会教育 総務費	199		放課後子ども教室	2,209	小学生を対象として, 安全・安心な子どもの活動拠点9箇所(大島, 大井, 今井, 笠岡, 笠岡東, 陶山, こども劇場, 番町, 神島外浦)を設け, 地域の方々の参画を得て, 子ども達と共に勉強やスポーツ・文化活動, 地域住民との交流活動等の取り組みを推進する。	小学生の安心・安全な居場所が確保される。市民が事業に参加できる。
		199		学校支援地域本部事業	1,613	市内4地区(実施校: 8小学校3中学校)で, 地域住民がボランティアとして学校の教育活動を支援する。	地域と学校が連携して子どもたちを育てる気運をさらに高めて地域の力を学校で生かし, 地域の教育力を高めることができる。
	公民館費	203		地区公民館施設整備事業	8,015	地区館雨漏り屋根補修及び壁面窓改修等工事	快適で利用しやすい公民館施設に改善を行うことで, 来館者が増加する。
	図書館費	203		ブックスタート事業	792	子育て支援課との連携事業であり, 毎月1回市の保健センターで実施する3, 4か月診察時の親子1組毎に, 図書館司書が絵本を紹介し, 絵本セット(絵本3冊と絵本バッグ)を贈ることで, 本への興味, 本の持つ魅力を体験してもらう。	生涯学習推進の一環として, 親子で絵本に親しむことを通して読書習慣へのきっかけづくりを図る。
	カプトガニ 博物館費	205		カプトガニ博物館展覧会事業	4,657	特別展示 「謎の生き物? カプトガニの不思議展」 特別陳列 「ミニチュアミュージアム展」	海の環境保護とカプトガニの保護啓発を目的とした展示を行うことにより, 環境教育の推進と入館者を増加させる効果がある。
		207	新	カプトガニ博物館施設改修事業	4,203	博物館館内展示用照明のLED化工事 白熱灯スポットライト等513個をLED照明化するもの。	開館から20年以上経過して老朽化している館内の展示用照明をLED化することによって, 光熱費の節減と, CO2削減になり, 環境にやさしい博物館とするもの。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
教育費	竹喬 美術館費	207		竹喬美術館展覧会事業	13,853	特別陳列「森谷南人子の世界」 特別陳列「清水比庵の世界」 特別陳列「日本の自然と 小野竹喬」 特別展「山口華楊展」 特別陳列「百花繚乱国画創作協会 の画家たち」 特別展「入江波光」 特別陳列「さまざまな版画-大正・ 昭和・平成」	市民や来館者の要望に応え, また館蔵品の特性を活かしたさまざまな展覧会を開催することにより, 入館者増が期待される。
	保健体育 総務費	213	新	スポーツ振興審議会アンケート調査	349	地域, 年代を考慮して2,000人を抽出し, 往復文書によりスポーツ振興計画の見直しのためのアンケート調査を実施する。	笠岡市スポーツ振興基本計画の中間見直し及びスポーツ基本法施行に伴うスポーツ推進基本計画への移行のための参考資料を収集し, スポーツの推進に寄与する。
	体育施設費	213		体育施設修繕工事	8,114	バスケットボールコートライン修繕 コート修繕 6コート 5,460 フローアークス改修 1,322m ² 小平井運動場階段手摺り設置工事 L = 30m 800 笠岡運動公園施設改修工事 プールろ過器ろ材交換 1,854	体育施設の改修等を行って, 市民が安心して快適に利用できるようにする。
	笠岡総合 スポーツ 公園費	215	新	体育施設改修工事	650	陸上競技場照明設備設置工事 照明灯増設 3基 1000ルクス 3灯	
特別会計	国保 特別会計	287 ~ 303		国民健康保険保険給付事業	5,405,530	国保被保険者に係る医療費(保険者負担分, 支援金, 納付金分を含む)の支払	安心して国保被保険者が医療機関にかかることができる。
		307		特定健診事業	21,770	40歳から74歳までの国民健康保険加入者を対象とした健康診査の実施。	健診結果を元に, 保健指導を行うことにより, 将来出現する高血圧・脂質異常症・糖尿病などの生活習慣病の発生を抑制するとともに, 平成24年度から自己負担額の見直しにより, 受診率の向上を図り, さらなる医療費の抑制に繋げる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
特別会計	後期高齢 特別会計	395		後期高齢者医療広域連合納 付金	628,740	後期高齢者医療に対する保険料納付金	安心して高齢者が医療機関にかかることができる。
	下水道 特別会計	421		公共下水道整備事業	875,370	笠岡終末処理場改築 汚水幹線・枝線管渠の整備	生活環境の改善, 公衆衛生の向上及び浸水防 除並びに公共用水域の水質保全を図る。
		427		特定環境保全公共下水道整 備事業	155,290	汚水幹線・枝線管渠の整備	生活環境の改善及び公衆衛生の向上並びに公 共用水域の水質保全を図る。
	土地造成 特別会計	475	新	分譲地紹介者奨励金制度	400	市有分譲地紹介者への報奨金の支給	市有分譲地紹介者への報奨金の支給により, 市有分譲地の販売促進及び定住促進を図る。
		475		市有地売却促進助成事業	735	市有分譲地購入者への上水道・ケーブ ルテレビ加入負担金の助成	上水道及びケーブルテレビ加入負担金の助成 を行うことで, 市有分譲地の販売促進及び定住 促進を図る。
	介護保険 特別会計	519 ~ 531		介護保険保険給付事業	4,900,000	介護保険サービス利用に係る保険者負 担分の支払	介護保険サービスが必要な被保険者に適切な サービスを提供することができる。
		533		二次予防事業対象者実態把 握事業	7,210	地域包括ケアシステムの中核を担う地 域包括支援センター(社協委託)職員に より二次予防事業対象者の実態を把握す る。	二次予防事業対象者を把握し, 介護予防事業 につなぐことにより高齢者の状態悪化を予防 する。
		535		介護予防健診事業	4,470	介護予防チェックリストによる自己診 断結果の正否を医師の診察を通して確認 し, 介護予防プログラムが必要な場合に 地域包括支援センターに紹介する。	早期に介護予防プログラムを実施することに より, 要介護者になることを防ぐ。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
特別会計	介護保険 特別会計	537		地域生活支援体制の整備 (介護予防・高齢者福祉事業の推進)	5,745	・任意事業 (高齢者給食サービス・自立支援ヘルパー・家族介護慰労金など)	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても, 安心して長年生活してきた地域で暮らし続けることができるような, 地域生活支援体制の整備が進む。
		537		包括的支援事業	77,730	高齢者の総合相談支援等を行う地域包括支援センターの運営を笠岡市社会福祉協議会(以下「社協」という。)に委託することで, 社協支部など各種地域組織・地域医療との連携を行い「地域包括ケアシステム」の構築を行う。	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても, 住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる。
		539		地域生活支援体制の整備 (介護予防・高齢者福祉事業の推進)	9,940	・保健福祉事業 (生きがいデイサービス・家族介護リフレッシュ事業・かさおかゲンキまつり・島しょ部介護サービス事業など)	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても, 安心して長年生活してきた地域で暮らし続けることができるような, 地域生活支援体制の整備が進む。
		539		島しょ部の介護・福祉サービスの推進事業	16,920	・夢ウエル丸デイサービス事業(保健福祉事業)	島しょ部で実現可能なサービスの参入支援を行うことによって, 増加する介護ニーズに対応できるようにするとともに, 夢ウエル丸の「介護予防」機能を「相互扶助型」介護への転換を目指す。